

科目名	データベース	英文表記	Database Systems	平成25年1月30日			
科目コード	5307						
教員名: タンスリヤボン スリヨン(Tansuriyavong Suriyon) 技術職員名:				作成			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
メディア情報工学科	5年	選	学修	2単位	講義	後期	
科目目標	データの正規化、ER図によるデータベースの設計、SQL、DBMSについて理解する。						
総合評価	レポート1~5を各20%で総合評価する。総合評価点の60%以上を合格とする						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		目標割合	
	①	データの正規化を理解する。(A-3)	⇒	表現できるかどうか、レポート課題1で評価する		20%	
	②	ER図を用いたデータベースの設計。(A-3)	⇒	表現できるかどうか、レポート課題2で評価する		20%	
	③	SQLについて理解できる。(A-3)	⇒	表現できるかどうか、レポート課題3, 4で評価する		40%	
	④	DBMSについて理解できる。(A-3)	⇒	表現できるかどうか、レポート課題5で評価する		20%	
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	メディア情報工学	
	○		◎		JABEEプログラム教育目標	A-3(ソフトウェア)	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題*発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		0	0	100	0	100	
基礎的理解	①			100		100	
応用力(実践・専門・融合)	②					0	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲						0	
授業概要、方針、履修上の注意	データベースシステムは、ICT(Information and Communication Technology)を支える重要なシステムである。 主に講義形式で進め、データの正規化、ER図によるデータベースの設計、SQL、DBMSについて理解する。 【履修上の注意点】						
教科書・教材	自作教材及びパワーポイントなどのプレゼン資料						

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1		2			
2		2			
3		2			
4		2			
5		2			
6		2			
7		2			
8		2			
9		2			
10		2			
11		2			
12		2			
13		2			
14		2			
15		2			
期末	期末試験	[2]			
16	ガイダンス、データベース概	2	データベースの概要、論理モデル	データベース概要	
17	正規化その1	2	データベースの更新時異状、正規化1	第1.2.3正規化	
18	正規化その2	2	正規化について理解する	第1.2.3正規化	レポート
19	ER図その1	2	ER図について学ぶ(1)	ER図	
20	ER図その2	2	ER図について学ぶ(2)	ER図	
21	ER図その3	2	ER図について学ぶ(3)	ER図	レポート
22	SQLその1	2	SQL演習1	SQL	
23	SQLその2	2	SQL演習2	SQL	
24	SQLその3	2	SQL演習3	SQL	レポート
25	SQLその4	2	SQL演習4	SQL	
26	DBMSその1	2	DBMSの概要、ACIDの特性、トランザクション(1)	DBMSのACID	
27	DBMSその2	2	DBMSの概要、ACIDの特性、トランザクション(2)	DBMSトランザクション	レポート
28	DBMSその3	2	同時実行制御(排他制御)、障害回復処理(1)	同時実行制御	
29	DBMSその4	2	同時実行制御(排他制御)、障害回復処理(2)	障害回復処理	
30	DBMSその5	2	インデックス(索引)について理解	DBのインデックス	レポート
期末	期末試験	[2]	実施しない		
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	レポート課題(授業内容の理解度を把握するための課題を課す。)			各3時間×5回	
②	予習			各2時間×15回	
③					
備考欄					
<ul style="list-style-type: none"> ・ この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。 ・ 主たる関連科目は信号処理とメディア通信(5年)、情報理論(5年)、離散数学(3年)、情報数学(専攻科1年)である。 					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)